

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス吉川教室		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日	～	令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日	～	令和6年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定されないよう工夫をしている	各児童別のトレーニング内容を勉強会・外部研修などの経験を元に各スタッフが考案している。(児発管を含めて)その考案した、トレーニングを行ってみてどのような結果が出たのか考察を行っている。	有資格者からの知識やハッピーテラスのツールを活用し、プログラムの質の向上を図る。
2	臨機応変な対応	療育内容や質問・疑問に早急に対応している。小規模教室ならではの利点をいかし、様々な意見に耳を傾けて、早急に解決が出来るようにしている。	出来る事・出来ない事等の色々な事案がありますが、出来る限り、保護者・児童に寄り添う教室として、今後も精進して参ります。
3	保護者と雑談ができる雰囲気作りを行っている (信頼関係の構築)	平日頃より、保護者の方と療育以外の会話が出来るようなアットホームな雰囲気を作るようにスタッフ一同に共有。雑談の中から様々な意見や情報の共有を行っている。	今後も保護者へのお声がけを積極的に行って参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	イベント・郊外活動が少ない	人員配置が増やせていない為、イベントや郊外活動に人員が回らず、実施する機会が少ない。	今後、人員を増やしイベント活動が定期的に行えるようにしていく。
2	施設の利用にあたり (階段が急過ぎる点)	階段の上り下りをする際、特に下りる際に危険を伴う。2名以上のお子様をお連れの方に対しては、職員が必ず1名の児童に寄り添い、一緒に下りるなどして最低限の危険回避をしている。	階段の持ち手、滑り止め等。現状以上の改善を考えていく。引き続き、教室から出る際には職員が同行・声がけを行って参ります。
3			